

N

F

C

NFC CALENDAR

大ホール(2階)

K 2002年日韓国民交流年記念事業

韓国映画—栄光の1960年代

Korean Films – The Glorious 1960s

11月6日㈬-12月25日㈫

主催=東京国立近代美術館フィルムセンター、韓国映像資料院、国際交流基金

後援=駐日韓国大使館韓国文化院

料金=一般1,000円／高校・大学生・シニア800円／小・中学生600円

「韓国映画—栄光の1960年代」特別企画

扈賢贊(韓国映像資料院元院長)講演会

11月6日㈬ 午後7時-午後8時

展示室(7階)

展覧会 映画遺産

—東京国立近代美術館フィルムセンター・コレクションより—

The Japanese Film Heritage

—From the Non-film Collection of the National Film Center—

11月27日㈬オープン

料金(個人)=一般200円／高校・大学生・シニア100円／小・中学生無料

料金(団体)=一般100円／高校・大学生・シニア50円／小・中学生無料

*団体料金は20名以上の団体に適用されます。

*大ホールで映画をご覧になった方は、当日に限り、個人のご入場であっても、半券のご提示により団体料金が適用されます。

•上記開催期間中(11月-12月)の休館日:月曜日

•シニア(65歳以上)の方は、必ず年齢を証明できるものをご提示下さい。

大ホール

定員=大ホール310名(各回入替制)

発券=2階受付

•観覧券は当日・当該回にのみ有効です。

•発券・開場は開映の45分前から行ない、定員に達し次第締切となります。

•開映後の入場はできません。

展示室

開室=休館日以外の火曜日-日曜日

(午前10時30分-午後6時／

入場は5時30分まで)

図書室(4階)

開室=休館日以外の火曜日-金曜日

(午前10時30分-午後6時／

入室は5時30分まで)

東京国立近代美術館フィルムセンター

National Film Center
The National Museum of Modern Art, Tokyo



JAPAN-KOREA

2002

日韓

日韓国民交流年

韓国映画—栄光の1960年代 한국영화 — 영광의 1960년대



2002
11-12

NFCカレンダー
2002年11-12月号

大ホール 上映作品

韓国映画
栄光の1960年代
Korean Films
The Glorious 1960s

日本と韓国でサッカー・ワールドカップ大会が共同開催され、また、日韓国民交流年とも位置付けられている本年、さまざまな両国間の文化交流事業が行なわれる中で、東京国立近代美術館フィルムセンター、韓国映像資料院、国際交流基金は、共同で2か月にわたる大規模な韓国映画の連続回顧上映会を開催します。

近年、韓国映画界は数多くのヒット作を生み出して未曾有の活況を呈しており、また、製作される作品はその娛樂性においても藝術性においても国内外で高く評価されています。

こうした躍進は、しかし、近年、突然はじまったものではなく、韓国映画の偉大な歴史の延長に開花したものでもあります。そういった歴史の中でも、とりわけ、1,500本以上の劇映画が製作された1960年代こそが韓国映画の黄金時代であるとの評価は各方面からなされてきましたが、一方、これまでその時代の作品群がまとめて上映されるという機会は、日本でも世界でもほとんどありませんでした。

申相玉、俞賢穆、金洙容、李星究、金基憲らのみならず多くの名監督が続々と秀作、話題作を発表していた1960年代は、また、映画の黄金時代にふさわしく大スターたちの百花繚乱の時代でもありました。金勝錦、許長江、金喜甲、金振奎、申栄均、申星一、朴魯植、具鳳書、黄海といった男優たち、崔銀姬、黃貞順、金芝美、趙美鉉、文姫、南貞姫、尹靜姫、金恵貞、嚴鶯蘭、都琴峰、韓銀珍といった女優たち……他にもまだまだ多くの名を挙げることができます、その誰もがみな人々に愛され憧れの対象として韓国映画を輝かせていました。

日本ではほとんどすべてが未公開であった1960年代の韓国映画が、娯楽の主流であったメロドラマや芸術の主流であった文芸映画はもちろんのこと、喜劇、歌謡伝記映画、宮廷劇、時代劇、怪談、青春映画などさまざまなジャンルから28作品選ばれて上映される本企画は、その規模において、わが国ではもちろんのこと世界でも最大級のものであり、まさに日韓友好の年に最適の文化イベントと言い得るでしょう。

60年代の韓国映画は、朝鮮半島の長く偉大な文化の歴史を担いつつ、時の映画人の才知を集めて作られた、ユニークな美質と面白さに満ちていますが、同時に、選ばれる物語、製作技術、音楽や主題歌、演技のスタイル、泣き笑いの情感など、さまざまな点でおそらくどの国の映画よりも日本の映画に親近性があり、観客の好みに合った作品が多いことも事実でしょう——そうした、なぜか既知であるかのような親しみを抱かせる未知の映画遺産——1960年代の韓国映画をご堪能ください。

K-1 11/7(木)3:00pm 11/23(土・祝)1:00pm 12/10(火)7:00pm

チュニヤン
春香傳

춘향전 THE LIFE OF CHUN-HYANG

定番中の定番「春香傳」の一篇。洪性麒監督が妻金芝美を主演に製作したこの作品は、申相玉監督が妻崔銀姬を主演に製作した「成春香」との競作となった。夫への愛を貫く春香を、女性の鑑として描く勸善懲惡の時代劇で、韓國映画史上初めてカラー“且つ”シネスコで製作された。
(110分・35mm・カラー)

'61[◎]洪性麒[◎]金芝美、申貴植、梁美姬、金東園

K-7 11/10(日)1:00pm 11/26(火)3:00pm 12/11(水)7:00pm

ロマンス・グレー

ロマンスグレイ ROMANCE GRAY

大学教授と社長——二人は面識がないが、それぞれの愛人は同じアパートに住む友達同士で、しかも社長の愛人は教授の息子の元同級生、さらに教授夫人と社長夫人は知り合い——こうした関係で起る愛人騒動も、最後にはもの鞘に収まる。名優たちを生かす申相玉演出の冴えが見所。
(125分・35mm・白黒)

'63[◎]申相玉[◎]金勝錦、崔銀姬、趙美鉉、金喜甲、申栄均

K-2 11/7(木)7:00pm 11/24(日)1:00pm 12/13(金)3:00pm

張禧嬪

장희빈 JANG HUI BIN

多くの映画・テレビ化がある悪女、張禧嬪を描いた最初の作品で、絢爛たる宮廷劇。李朝第19代の肅宗大王(1674~1720)が情けをかけた尚宮の張は、世継ぎをなして後、権力欲に憑かれ、王を欺いて優しい王妃を追放し、自ら中殿となるが……。

(127分・35mm・白黒)

'61[◎]鄭昌和[◎]金芝美、金振奎、趙美鉉、黃貞順

K-8 11/10(日)4:00pm 11/27(水)7:00pm 12/12(木)3:00pm

裸足の青春

맨발의 청춘 THE YOUNG WITH NAKED FOOT

町のチンピラ(申星一)と外交官令嬢(嚴鶯蘭)の純愛と心中を描いた大ヒット青春映画で、浜田光男=吉永小百合が主演した「泥だらけの純情」(1963)の韓国版。主人公の二人は、この後、結婚して話題となつた。申星一のクールな魅力を引き立てる脇のツイスト・キムの好演にも注目。
(116分・35mm・白黒)

'64[◎]金基惠[◎]申星一、嚴鶯蘭、ツイスト金、李芸春

K-3 11/8(金)3:00pm 11/23(土・祝)4:00pm 12/12(木)7:00pm

ソウルの屋根の下

서울의 지붕 밑 UNDER HEAVEN OF SEOUL

不動産屋、美容師、占師などさまざまな職業の人々が暮らすソウルの横町で、選挙に出るほど人望もある漢方医とその家族——だが、息子は呑み屋の娘を孕ませ、実の娘は敵視する西洋医と恋仲になる……。金勝錦から崔銀姬まで名優やスターが総出演して、下町の人情を泣き笑いの中に描く群像劇。
(123分・35mm・白黒)

'61[◎]李亨祐[◎]金勝錦、黃貞順、崔銀姬、金喜甲

K-9 11/13(水)3:00pm 11/28(木)7:00pm 12/14(土)4:00pm

肉体の告白

육체의 고백 A CONFESSION OF BODY

釜山で米軍相手のダンスホールを経営しホステス達に慕われる“ママ”的夢は、ソウルに行かせた3人の娘が、立派な金持の男と幸せな結婚をすることだが、現実は彼女を失望させ続ける。時代は60年の「4・19学生革命」の頃。名匠趙肯夏の演出と黃貞順の演技が光る秀作。
(139分・35mm・白黒)

'64[◎]趙肯夏[◎]黃貞順、金恵貞、金振奎、太實寅、李璟姬

K-4 11/8(金)7:00pm 11/24(日)4:00pm 12/10(火)3:00pm

燕山君

연산군 YEONSANGUN

申相玉監督による歴史劇大作で、稀代の暴君として知られる李朝第10代の王燕山君(1476~1506)の圧制を描く。母が陰謀によって殺されたことを知つて自棄となり、夜ごと酒に溺れ女色に耽り、復讐の念に憑かれて民や家臣の凜清まで行なう王の狂気を、申栄均が迫真の演技で見せる。第1回大鐘賞最優秀作品。
(133分・35mm・カラー)

'61[◎]申相玉[◎]申栄均、都琴峰、申星一、許長江

K-10 11/13(水)7:00pm 11/29(金)3:00pm 12/15(日)4:00pm

聾啞の三童

병어리 삼룡 SAMRYONG THE MUTE

恩ある大家とその家族に忠実な下男三童は言葉が不自由だが、総領息子が迎えた若妻にかなわぬ恋慕の情を抱く、放埒な跡取の浮氣がもとで屋敷が放火されたとき、三童は身を挺して彼女を救おうとする……。申相玉監督の秀作で、第4回大鐘賞最優秀作品賞を受けた。
(84分・35mm・白黒)

'64[◎]申相玉[◎]金振奎、崔銀姬、朴魯植、都琴峰

K-5 11/9(土)1:00pm 11/26(火)7:00pm 12/18(水)3:00pm

孟進士宅の慶事

맹진사댁 경사 A HAPPY DAY OF JINSA MAENG

進士階級の孟は、娘を上流の両班に嫁がせて家格を上げようと目論むが、婚礼の前に噂を聞いて翻意し、娘の御付を身代わりにする。噂はデマで、婿殿は申し分ないと知られるが時すでに遅く、召使娘が玉の輿に……。李炳逸監督による56年の同作は「婚礼の日」の題で第4回アジア映画祭(東京)に出品。
(124分・35mm・カラー)

'62[◎]李廉民[◎]崔銀姬、金勝錦、金振奎、具鳳書、金喜甲

K-11 11/12(火)3:00pm 11/29(金)7:00pm 12/21(土)1:00pm

南と北

남과 북 NORTH AND SOUTH

休戦ラインを越え、生き別れた恋人(未入籍の妻)と幼子を捜して命かけて南にやってきた北朝鮮人民軍少佐。彼を取り調べる韓国軍将校は、その女性が、身重になって間もない現在の自分の妻だと知る。戦争と国境に引き裂かれた愛を描くメロドラマの秀作。映画同様、主題歌も大ヒットとなった。
(114分・35mm・白黒)

'65[◎]金基惠[◎]申栄均、崔茂龍、嚴鶯蘭、南宮遠

K-6 11/9(土)4:00pm 11/27(水)3:00pm 12/24(火)7:00pm

臥竜先生上京記

와룡선생 상경기

TEACHER WARYONG'S TRIP TO SEOUL

田舎の校長が退職を機にかつての教え子たちに会うべくソウルにやって来る。出世した者、悪の道に落ちた者、恩師を煙たがる者——それぞれが卒業後に歩んだ悲喜こもごも人生に立ち会う老教師の感慨を名優金喜甲が巧みに演じている。「舞踏会の手帖」(1937)や「東京物語」(1953)を連想させる秀作。
(121分・35mm・白黒)

'62[◎]金容德[◎]金喜甲、許長江、尹仁子、黃海、崔銀姬、李大煥

K-12 11/6(水)3:00pm 11/12(火)7:00pm 11/28(木)3:00pm 12/22(日)1:00pm

浜辺の村

갯마을 THE SEASHORE VILLAGE

吳永寿の原作を金洙容が監督した文芸映画の秀作で、小さな浜辺の村を舞台に、嵐で夫たちを失って残された者たちの愛や苦悩を描く。同監督の作家性を考える上で、「カササギの声」との比較も興味深い。第5回大鐘賞最優秀作品賞を受賞。96年、日本の「韓国映画祭」で上映された作品。
(91分・35mm・白黒)

'65[◎]金洙容[◎]申栄均、高銀兒、黃貞順

K-13 11/14(木)3:00pm 11/30(土)1:00pm 12/13(金)7:00pm

ミンミヨヌリ 一許嫁—

민며느리 A GIRL WHO IS BROUGHT UP IN A HOME AS
A FUTURE WIFE FOR SON

サン・バン ミタリ
両班の家の年端もいかぬ少年の嫁になることをあらかじめ決められてその家で奉公することになった孝行娘の苦労話。申相玉監督夫人でもある大女優崔銀姫は、この映画で主演をしつつ韓国映画史上3人目の女性監督ともなった。意地悪な姑役に黃貞順。

(113分・35mm・白黒)

キム・ウニ ハン・ウンジン パク・ソクジン ファン・ジョンスン
'65◎**崔銀姫**崔銀姫, 韓銀珍, 朴魯植, 顛真順

K-19 11/17(日)1:00pm 12/4(水)7:00pm 12/19(木)3:00pm
カインの後裔
카인의 후예 DESCENDENT OF CAIN
「誤発弾」(1961)「金薬局の娘たち」(1963)等がすでに日本で紹介されている俞賢穆監督が黄順元の原作を映画化。解放後の平和な村に新しい思想の波が押し寄せ、住民たちの心に地主たちへの疑惑や憎悪が芽生えていく。鬼気迫る朴魯植の演技も必見。
(112分・35mm・白黒)
'68◎俞賢穆○金振奎, 文姫, 朴魯植, 張東輝

K-25 11/21(木)3:00pm 12/6(金)7:00pm 12/22(日)4:00pm
チョンニヨンホ
千年狐
천년호 ONE THOUSAND YEARS OLD FOX
新羅と百濟が戦っていた三国時代を背景にした“狐憑き”伝奇譚。戦功のあった将軍を愛した女王は、将軍の妻子を追放する。幼児は殺され、妻は恨みを残しながら入水して果てる。そこは昔、新羅の王に退治された千年狐の呪いが宿るという湖で、残忍な白狐となった妻は、夜ごと人々を恐怖に陥れる。

K-14 11/14(木)7:00pm 12/1(日)1:00pm 12/11(水)3:00pm

**夢
呑 A DREAM**

山寺を訪れた一家の美しい娘に懸想した修行中の仏僧が、老師に命じられて夢殿に籠もる。その夜、色欲の煩惱を断ち切ろうとする彼の前に現れた夢とも現ともつかぬ意外な世界の行き着く先は……。李光洙の原作を申祖玉監督自身2度目の映画化したもの(3度目の裏表題)。(91分・35mm・カラー)

K-26 11/21(木)7:00pm 12/7(土)1:00pm 12/25(水)3:00pm

続・憎くてももう一度
속 미워도 다시 한번 LOVE ME ONCE AGAIN (SEQUEL)

続篇。兄がシノから貰った大金を、それとは知らずに使つて息子と共に上京し、ソウルに花屋を開くヘヨンには、縁談が舞い込む。息子ヨンシンへの思いが日増しに募るシノは、仕事も手につかず会社を破産に追い込む。シノの妻はヨンシンを立派に育てることを誓つて結婚するヘヨンを日本に行かせる。(100分・35mm・カラー)

K-15 11/15(金)3:00pm 12/3(火)7:00pm 12/14(土)1:00pm

月下の共同墓地
월하의 공동묘지

A PUBLIC CEMETERY UNDER THE MOON

植民地時代を背景にして女の怨念を描いた異色の怪奇映画。投獄された兄チュンシクと同志ハンスを救うため妓生月香となつたミョンスンは、出所したハンスと結婚し、男子をもうけるが、夫は変節し、自らは病に倒れる。夫を下女に寝盗られ殺された彼女は、恨みを晴らすべく幽霊となる。 (89分・35mm・カラー)

「ウォン・チャキル」監督
「カム・ミヨ」脚本
「パク・ニシク」撮影
「ファン・ヘ」音楽
「ト・グ・ボン」編集
「ホジン・シガング」美術監修
'67監権 哲輝田姜美愛、朴魯植、黃海、都琴峰、許長江

K-21 11/19(火)3:00pm 12/1(日)4:00pm 12/20(金)7:00pm

将軍の鬚 장군의 수염 MOUSTACHE OF THE GENERAL

小説家志望の写真記者が謎の死を遂げた—事件を捜査する刑事は、ついには現実に順応することができなかつたその若者の家族誌や恋人との心のすれ違い、夢や孤独、自殺衝動などを追体験していく。李御寧の小説を李星究が監督した新感覚の文芸映画。挿入されるアニメーションも新鮮。

(98分・35mm・カラー)

K-27 11/22(金)3:00pm 12/8(日)1:00pm 12/25(水)7:00pm
李朝女人残酷史
이조 여인잔혹사 WOMEN OF YI-DYNASTY
「女必從夫」「七去之惡」「禁中秘色」の3話からなるオムニバス映画で、儒教の教えが絶対であった李朝時代に、家、親、夫、王などへの盲従がゆえに女性たちがいかに虐げられていたか、いかに理不尽な決まり事に縛られていたかをエピソードごとに描き出す申相玉の力作。
(83分・35mm・パートカラー)
シサンオク ナムジョンイム チュ ワニ キム ジミ ナクダゴン シンヨンギン
'69申相玉@南貞姫、崔銀姫、金芝美、南宮遠、申栄均

K-16 11/15(金)7:00pm 11/30(土)4:00pm 12/17(火)3:00pm
島の先生
섬마을 선생 A TEACHER IN AN ISLAND
恋人をソウルに残し、医学の修業半ばにして、ベトナムで死んだ戦友の故郷である離島の漁村へ教師として赴任した若者が、村人たちの無理解と戦いながら、教育と医療に献身する。村の娘を演じた文姫が可憐で美しい。どこか木下恵介的な味わいも魅力的。主題歌を李美子が歌っている。 (105分・35mm・白黒)
'67◎金基惠◎呉英一、文姫、金喜甲

K-22 11/19(火)7:00pm 12/6(金)3:00pm 12/21(土)4:00pm
内侍 EUNUCH サンダン
内侍 女性=尚宮として召された娘を追って、自ら
尚宮=内侍となり、後宮に潜入した男の純愛が、悲惨
な結末を招く。王の夜伽の演出が秀逸のみならず、そ
れを巡る尚宮、内侍それぞれの複雑な心理描写が出
色。尚宮役の尹靜姬と金惠貞の対立も見物。
(93分・35mm・カラー)
'68◎申相玉@申星一、尹靜姬、朴魯植、都琴峰、金惠貞

K-28 11/22(金)7:00pm 12/7(土)4:00pm 12/24(火)3:00pm
李朝怪談
이조괴담 GHOST STORY OF CHOSUN DYNASTY
怪談仕立てで作られたもう一つの「燕山君」物語。暴君に妻を求められ殺された夫と自害したその妻の怨念が黒猫に乗り移り、王の寵妃・張緑水に憑依するなど、宮廷に血みどろの変事が頻発する……。日本の化猫映画との親近性が随所に見られる点でも興味深い。香港との合作。
(81分・35mm・カラー)
'70『申相玉』**申一郎** (趙碧鶴の名で)、崔慧珍
シムサンサク、シン イルリョン、チムスヒヨン
キムソヒスク、ハングル字幕
韓銀珍

K-17 11/16(土)1:00pm 12/3(火)3:00pm 12/19(木)7:00pm
エレジーの女王
엘레지의 여왕 THE QUEEN OF ELEGY
日本の美空ひばりに比肩されることもある韓国歌謡界の女王李美子の半生を、60年代を代表するアイドル女優の一人南貞班が演じた、歌で綴る「スター誕生」物語。歌好きで評判の村の少女が、成長して才能を見出され、上京して成功するが、それと引きかえに一つの愛を失う。
(100分・35mm・カラー)
'67◎ハングル題名: 엘레지의 여왕 ナム・ジョンミン バク・ソクジン キム・スヒョン イ・ミジン
李美子 南貞班 朴魯植 金始均 李美子

K-23 11/20(水)3:00pm 12/5(木)7:00pm 12/15(日)1:00pm
 キ・セン
男子と妓生
 남자와 기생 MAN AND GISAENG
 キ・セン
 失職した青年が女装して妓生となる。売れっ妓となつた彼／彼女に特にこ執心なのはほかならぬ誠にした社長だった……。シム・ウヤン監督お得意の喜劇で、東宝の社長シリーズやそのスター・コメディアンたちを連想させる、具鳳書、許長江といった芸達者な俳優たちの演技が光る。
 (85分・35mm・カラー)
 キム・ウソク ク・ボンソ カ・ジョンサン キム・ジョンヒャト グンバン ヤン・ファン
 '69年 **沈雨華** **具鳳書**、**许長江**、**金清子**、**都琴峰**、**楊薰**、
 イ・ジョンハ
 李鍾華

- 「浜辺の村」(K-12)は「韓国映画祭1946-1996 知られざる映画天国」(1996年開催)で上映されました。それ以外は、すべて35mmフィルムによるものとしては日本初上映となります。ただし、「聲唾の三童」(K-10)と「南と北」(K-11)は、第12回アジア映画祭(1996年開催)で出品上映されたといふ記録があります。
- すべての上映には、スライドあるいは一部打ち込みによる日本語字幕が付きます。
- 映写には万全を期しておりますが、上映プリントには、傷の多いもの、褪色の見られるもの、タイトルが一部欠落したものの等が含まれています。また、当日の上映時間は、ここに記載されたものと異なることがあります。あらかじめご了承ください。
- 英語題名は、原則として韓國映像資料院によるものです。映画に現れる英語題名とは、一部異なっています。
- ENOTSANGUN, SAMRYONG THE MUTE* and *WOMEN OF YI-DYNASTY* are subtitled in English.
略号の「監」は「監督」、「出」は「出演者」を示します。

K-24 11/20(水)7:00pm 12/8(日)4:00pm 12/20(金)3:00pm
オブジヤ
五父子
오부자 FATHER AND SONS
オブジヤ
五父子運動具用品店を經營する朴父さんの悩みの種
は、いい歳をして嫁を貰えない4人の息子たち—名前
は、英・雄・豪・傑と立派だが、揃いも揃って頼りなく、
暇さえあればグループサウンズよろしく歌声を合わせる
能天気ぶり。権哲輝監督が軽快な演出で笑わせる
金ヒヤ主演のナンセンス喜劇。(83分・35mm・カラー)
クンチルフ・ジョン・キムヒヤ
权哲輝監督
ソウル・シネマ・シアター
160席

2002
11-12
大ホール

2002年日韓国民交流年記念事業
韓国映画一栄光の1960年代
Korean Films – The Glorious 1960s

	月	火	水	木	金	土	日						
11月	4	休映	K-12 浜辺の村	3:00pm (91分)	K-1 春香傳	3:00pm (110分)	K-3 ソウルの屋根の下 (123分)	K-5 孟進士宅の慶事 (124分)	1:00pm	K-7 ロマンス・グレー (125分)	1:00pm		
		休映	ホンチャン 扈賛 講演会	7:00pm	K-2 張禧嬪	7:00pm (127分)	K-4 燕山君	7:00pm (133分)	K-6 臥竜先生上京記 (121分)	4:00pm	K-8 裸足の青春 (116分)	4:00pm	
	11	K-11 南と北	3:00pm (114分)	K-9 肉体の告白	3:00pm (139分)	K-13 ミンミョヌリー許嫁ー	3:00pm (113分)	K-15 月下の共同墓地	3:00pm (89分)	K-17 エレジーの女王 (100分)	1:00pm	K-19 カインの後裔 (112分)	1:00pm
		K-12 浜辺の村	7:00pm (91分)	K-10 蝶々の三竜	7:00pm (84分)	K-14 夢	7:00pm (91分)	K-16 島の先生	7:00pm (105分)	K-18 カササギの声 (80分)	4:00pm	K-20 憎くとももう一度 (93分)	4:00pm
	18	K-21 将軍の髪	3:00pm (98分)	K-23 男子と妓生	3:00pm (85分)	K-25 千年狐	3:00pm (89分)	K-27 李朝女人残酷史	3:00pm (83分)	K-1 春香傳	1:00pm	K-2 張禧嬪 (127分)	1:00pm
		K-22 内侍	7:00pm (93分)	K-24 五父子	7:00pm (83分)	K-26 続・憎くとももう一度 (100分)	7:00pm	K-28 李朝怪談	7:00pm (81分)	K-3 ソウルの屋根の下 (123分)	4:00pm	K-4 燕山君 (133分)	4:00pm
	25	K-7 ロマンス・グレー	3:00pm (125分)	K-6 臥竜先生上京記	3:00pm (121分)	K-12 浜辺の村	3:00pm (91分)	K-10 蝶々の三竜	3:00pm (84分)	K-13 ミンミョヌリー許嫁ー (113分)	1:00pm	K-14 夢 (91分)	1:00pm
		K-5 孟進士宅の慶事	7:00pm (124分)	K-8 裸足の青春	7:00pm (116分)	K-9 肉体の告白	7:00pm (139分)	K-11 南と北	7:00pm (114分)	K-16 島の先生	4:00pm	K-21 将軍の髪 (98分)	4:00pm
12月	2	K-17 エレジーの女王	3:00pm (100分)	K-18 カササギの声	3:00pm (80分)	K-20 憎くとももう一度	3:00pm (93分)	K-22 内侍	3:00pm (93分)	K-26 続・憎くとももう一度 (100分)	1:00pm	K-27 李朝女人残酷史 (83分)	1:00pm
		K-15 月下の共同墓地	7:00pm (89分)	K-19 カインの後裔	7:00pm (112分)	K-23 男子と妓生	7:00pm (85分)	K-25 千年狐	7:00pm (89分)	K-28 李朝怪談	4:00pm	K-24 五父子 (83分)	4:00pm
	9	K-4 燕山君	3:00pm (133分)	K-14 夢	3:00pm (91分)	K-8 裸足の青春	3:00pm (116分)	K-2 張禧嬪	3:00pm (127分)	K-15 月下の共同墓地	1:00pm	K-23 男子と妓生 (85分)	1:00pm
		K-1 春香傳	7:00pm (110分)	K-7 ロマンス・グレー	7:00pm (125分)	K-3 ソウルの屋根の下 (123分)	7:00pm	K-13 ミンミョヌリー許嫁ー (113分)	7:00pm	K-9 肉体の告白	4:00pm	K-10 蝶々の三竜 (84分)	4:00pm
	16	K-16 島の先生	3:00pm (105分)	K-5 孟進士宅の慶事	3:00pm (124分)	K-19 カインの後裔	3:00pm (112分)	K-24 五父子	3:00pm (83分)	K-11 南と北	1:00pm	K-12 浜辺の村 (91分)	1:00pm
		K-18 カササギの声	7:00pm (80分)	K-20 憎くとももう一度	7:00pm (93分)	K-17 エレジーの女王	7:00pm (100分)	K-21 将軍の髪	7:00pm (98分)	K-22 内侍	4:00pm	K-25 千年狐 (89分)	4:00pm
	23	K-28 李朝怪談	3:00pm (81分)	K-26 続・憎くとももう一度 (100分)	休映	休映	休映	休映	休映	休映	休映	休映	
		K-6 臥竜先生上京記	7:00pm (121分)	K-27 李朝女人残酷史	7:00pm (83分)	休映	休映	休映	休映	休映	休映	休映	

図書室カレンダー

赤字は休室日

11月

12月

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
29	30	31											

営業ご案内

ベトナム・アリス京橋

午前11時~午後9時
(土・日曜、祝日は午後6時まで)
ラストオーダーは閉店時間の30分前
月曜日休み
TEL. 03-3538-5877



展示室

展览会 映画遺産－東京国立近代美術館フィルムセンター・コレクションより－

The Japanese Film Heritage
— From the Non-film Collection of the National Film Center —

11月27日☆オープン

フィルム・ライブラリー(現フィルムセンター)の開設50周年を記念して再オープンする展示室では、これまでに収集してきたコレクションの中から特に珍しい映画人の遺品や初期の映画機械などを一堂に集めて展示する一方、過去に行なわれた映画の発見・復元の成果を紹介しながら、日本の映画保存運動の軌跡を振り返ります。

2階受付では、「NFCニュースレター」(隔月刊)を販売しています。これは、フィルムセンターのさまざまな催し物や事業の情報、上映番組の解説、予告等はもちろんのこと、世界のフィルム・アーカイブやシネマテークの紹介、映画史研究の先端的成果の発表などを掲載する機関誌です。どうぞご利用下さい。

東京国立近代美術館フィルムセンターは、国際フィルム・アーカイブ連盟(FIAF)の正会員です。FIAFは文化遺産として、また、歴史資料としての映画フィルムを、破壊・散逸から救済し保存しようとする世界の諸機関を結びつけています。



フィルムセンター 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6

▼交通:
當國地下鉄銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分
都営地下鉄浅草線宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分
當國地下鉄有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分
JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分

お問い合わせ: ハローダイヤル03-5777-8600
東京国立近代美術館ホームページ:
<http://www.momat.go.jp/>